

編集後記

2002(平成14)年度の英学史・英語教育史界における本支部会員の研究動向を紹介する。日本英学史学会第39回全国大会(10月・拓殖大学文京キャンパス)においては、寺田芳徳氏の研究発表「旧海軍兵学校英学文献資料の研究(2)『英和对訳袖珍辞書』他注目図書について」が行われた。5月に発刊された日本英語教育史学会紀要『日本英語教育史研究』第17号には、松村幹男氏による「広島英語教育の先達」、小篠敏明・馬本 勉・松岡博信・本岡直子氏による「英語教科書 *New National Readers, The Globe Readers, The Standard English Readers* の計量的分析研究」の2論考が掲載された。

日本英学史学会本部においてホームページ開設の準備が進んでいる。一足先に開設された日本英語教育史学会ホームページでは研究成果の公表が続けられており、日本英語教育史年表、文献資料案内等の研究資料のほか、主要なリンク先として「明治以降外国語教科書データベース」(外国語教科書データベース作成委員会・代表 江利川春雄氏)を持つ。電子媒体による情報公開は今後の学問の発展を支える重大な使命とも言える。現時点で唯一「英学史」の名を冠するホームページを持つ我が広島支部。一層の情報収集と公開に努め、研究の広がりにも資するものとしたい。

「この支部は紀要『英学史論叢』があり研究発表の機会が多いためか、研究意欲は強烈なものがあるようである。(出来成訓)回顧と展望:英学史の研究『英語年鑑<2003年版>』p.53)「この支部」とはもちろん広島支部のことである。今回の第6号はページ数こそやや少ないが、各種の興味深い論考、記事、資料が揃った。より一層の充実、発展を願い、皆様からの積極的なご投稿をお願いする次第である。(なお、第6号の発行が例年より遅れましたことを心よりお詫び申し上げます。)

日本英学史学会広島支部が発足して四半世紀、連綿と発刊が続けられてきた紀要の編集者交代の時期を迎えた。歴代編集者の松村幹男先生、竹中龍範先生の素晴らしいお仕事に一步でも近づけるよう、全力で任務を全うしたいと思う。時期を同じくして事務局担当を深澤清治先生から引き継ぐこととなった。これまで重責を担い、本支部を支えてくださった先生方に厚くお礼申し上げますとともに、新支部長・小篠敏明先生のもと、広島支部の一層の発展を期し、決意を新たにしたい。どうか皆様のご支援を「若き編集者」に賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。(T.U.)

英学史論叢 第6号(通巻26号)(平成15年6月30日発行)
編集・発行者: 日本英学史学会広島支部(代表: 小篠敏明)
発行所: 広島県立大学経営学部英語研究室内
日本英学史学会広島支部事務局
〒727-0023 広島県庄原市七塚町562番地
phone: (08247)4-1725 (馬本研究室)
fax : (08247)4-0191 (大学事務局)
e-mail: umamoto@bus.hiroshima-pu.ac.jp